



2024年12月  
品川女子学院図書室発行  
242号



## 冬休み貸出

期間 12月13日(金:期末試験最終日)～12月28日(土)  
返却期限 1月11日(土)まで



## 12月・1月の図書室開室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7
	8:00 - 17:50	8:00 - 17:00	8:00 - 17:00	8:00 - 17:00	8:00 - 17:00	8:00 - 15:00
12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14
	自宅学習日	期末試験	期末試験	期末試験	期末試験	自宅学習日
		8:00 - 15:00	8:00 - 15:00	8:00 - 15:00	8:00 - 17:50	
12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21
	答案返却日					終業式
	8:00 - 17:50					8:00 - 16:00
12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28
			冬期講習	冬期講習	冬期講習	冬期講習
			8:00 - 16:00	8:00 - 16:00	8:00 - 16:00	8:00 - 16:00
12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4
1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11
			始業式			冬休み貸出返却日
			8:00 - 17:50	8:00 - 17:50	8:00 - 17:50	8:00 - 16:00

\*引越作業により開室日等に変更の可能性があります。最新情報は図書室入口に掲示でお知らせします。

## 冬のブックカバー&しおり



今年も冬のブックカバー&しおりのプレゼントをやります！  
昨年も好評だった、この時期定番のあの人がしおりの絵柄で帰ってきます！！  
昨年とガラッと変わったデザインですのでぜひお楽しみに。  
文庫・新書・ジュニア文庫のサイズに対応しています。  
12月21日(終業式)以降は無くなり次第終了です。お早めどうぞ！

## 図書委員会広報班による本の紹介♪

『ミミズクと夜の王』紅玉いづき:著/KADOKAWA

NO  
IMAGE

魔物のはびこる夜の森に、一人の少女が訪れる。額には「332」の焼き印、両手両足には外されることのない鎖。自らをミミズクと名乗る少女は、美しき魔物に身を差し出します。その願いはたった一つだけ。死にたがりやのミミズクと、人嫌いの夜の王。全ては美しい月夜から始まり、絶望の果てからはじまる小さな少女の崩壊と再生の物語。皆さんにはどうしても忘れない、思い出したくない記憶はありますか？この本では様々な立場の人達の物語が書かれています。人にはそれぞれ違う物語があり、その物語をどう進めるかは主人公である私達です。ミミズク達の物語を是非読んでみてください！

5A N

## こんな本、入りました！



←このマークが目印です

■中等部校長・神谷先生が朝礼で紹介された本！

『すべての、白いものたちの』 ハンガン:著 河出書房新社	『化学の授業をはじめます。』 ボニー・ガルマス:著 文藝春秋	『わたしたちの担うもの』 アマンダ・ゴーマン:著 文藝春秋
『別れを告げない』 ハンガン:著 白水社	『バル・ジャー』 シルヴィア・プラス:著 晶文社	『女の国会』 新川帆立:著 幻冬舎

■河出文庫(河出書房新社)の古典新訳コレクション！

数年前に話題になった池澤夏樹個人編集の日本文学全集。その作品が続々と文庫化しています。持ち運びに便利な文庫がいい！というお声に応え、揃えています！ここに一部をご紹介します！

『雨月物語』 円城塔:訳	『伊勢物語』 川上弘美:訳	『平家物語』 古川日出男:訳	『更級日記』 江國香織:訳	『枕草子』 酒井順子:訳	『源氏物語』 角田光代:訳	『宇治拾遺物語』 町田康:訳
『堤中納言物語』 中島京子:訳	『好色一代男』 島田雅彦:訳	『古事記』 池澤夏樹:訳	『春色梅児誉美』 島本理生:訳	『土左日記』 堀江敏幸:訳	『仮名手本忠臣蔵』 松井今朝子:訳	

他の巻は「河出文庫 古典新訳コレクション」と蔵書検索してみてください。

蔵書検索は図書室サイトから。

図書室サイト(要st1ログイン)  
<https://sites.google.com/st1.shinagawajoshi.ed.jp/library/>

